

～北海道産ミスダコの加工流通改善～ 株式会社だいいち（北海道遠軽町）

背景・課題

世界的なタコ需要増大によるアフリカ産タコ価格高騰の影響を受け、北海道産ミスダコの需要が高まってきたが、個体サイズが大きいことや、人手不足の影響で、末端商品の増産・納品を求められているものの、2次加工業者の製造能力が需要に追いついておらず、消費拡大の機会を逃している。

取組のポイント

産地1次加工業者である自社が、末端商品の製造販売に着手するため、加工機器・加工資材を導入。

- 高速断裁機を導入し、タコスライス等の末端商品製造体制を構築。
- 脱気包装機を導入し、搬送時における末端商品の型崩れを防ぐとともに、作業効率を向上。
- 新商品としての認知度向上のための商品パッケージを開発するとともに、搬送時の荷崩れを防ぐための包装資材を購入。

取組の成果

- スライス商品が販売先から好評で販売先からの注引量が増加。
- ミスダコ商品の製造量が、昨年度と比較し約1.2倍増加。
- 高速断裁機は、2-3トン/日の加工能力に。
- スライス商品のほか、ぶつ切りやサイコロカット等の商品バリエーションが増加。
- 包装機導入で作業効率向上。

プロジェクトフロー

オホーツク・道東等

ミスダコの需要が増加しているものの、加工体制が整備されていない

・枝幸港、根室港等

ミスダコの販売量拡大

株式会社だいいち

スライス等の2次加工は地域や処理量が限られ、生産量が伸びない

高速断裁機を導入し、スライス加工に着手

包装機を導入し末端商品の型崩れ防止

量販店等

バックヤードの人材不足のため、あらかじめ加工されている商品がほしい

タコスライス商品

ぶつ切りやサイコロカット等の加工も対応可能

高速断裁機



脱気包装機



タコスライス商品



パワポ作成年月
(令和2年3月現在)